資料（2025.5.21）

田植えの進捗状況（５月 20 日現在概況速報）について

農業普及技術課　農業革新支援担当

１　田植えの進捗状況（県内農業改良普及センターによる一斉調査）

（１）５月 20 日現在の田植えの進捗率は県全体で 68%となっています。

（２）地帯別では、北上川上流 51%、北上川下流 77%、東部 71%で盛期を過ぎました。また、北部は 31%で間もなく盛期に達します。

（３）各地域とも、概ね適期内（５月 25 日まで）に終期（90%）を迎えるものと見込まれます。

表　地帯別田植えの進捗状況（５月 20 日現在，各農業改良普及センター調べ）

地帯名	田植え進捗率（%）		過年次同期			田植え時期（月/日） 平年値		
	本年	平年	R6	R5	R4	始期	盛期	終期
北上川上流	51	50	61	42	46	5/15	5/20	5/26
北上川下流	77	79	82	71	76	5/9	5/15	5/22
東　　部	71	70	79	67	72	5/11	5/16	5/23
北　　部	31	20	42	16	27	5/18	5/23	5/28
県　全　体	68	68	75	60	66	5/11	5/17	5/23

1）平年値は平成 27 年～令和６年の 10 カ年平均
2）始期：10%終了、盛期：50%終了、終期：90%終了
3）県全体の数字は、各地帯の作付面積比による加重平均

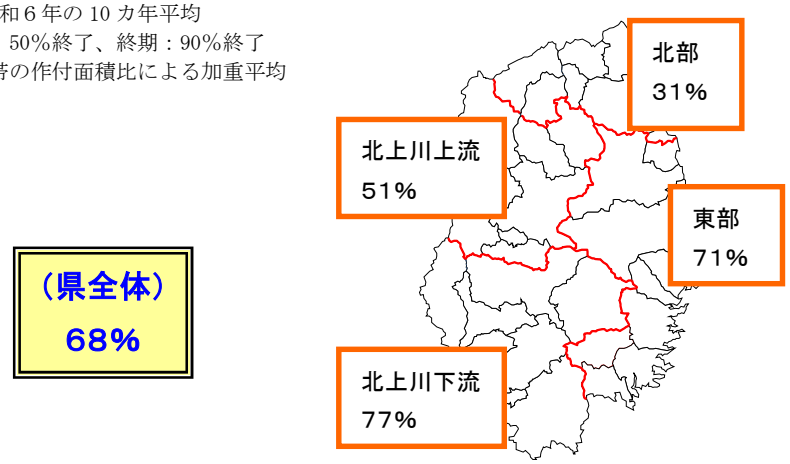

図　地帯別田植え進捗率（５月 20 日現在：各農業改良普及センター調べ）

２　当面の技術対策

（１）田植え作業

- 田植え適期　・・・　北上川下流：５月 10～20 日、その他地域：５月 15～25 日
  ⇒　できるだけ風の少なく暖かい日を選択
- 植　付　深　・・・　稚苗２ cm、中苗 2.5～３cm 程度
- 栽 植 密 度　・・・　極端な疎植を避ける
  ⇒　特に「金色の風」「銀河のしずく」「白銀のひかり」は 60～70 株/坪を遵守

（２）田植え直後の管理

葉先が２～３cm 水面に出る程度の深水管理で苗を保護する（活着までの目安：概ね３～４日）。

（３）活着後の管理

分げつ促進のため、浅水管理を基本とする（気温 15℃以下または強風の日は、葉先が水面に出る程度の深水管理で苗を保護）。